

# ☆ 白石町立小学校の教育環境整備について

資料 4

令和5年6月 白石町立小学校再編計画 策定（計画期間：令和5～12年度）

○令和8年4月 「有明小学校」開校

今一度、小学校再編の原点に戻り、あらためて「有明小学校」、「白石地域新設小学校」、「福富小学校」の3校の目指す小学校像の実現に向けて、教育環境整備を行っていく必要がある。

《白石町立小学校再編計画より》 ・白石町の目指す小学校と手立て 【別添資料1】  
・小学校再編の概要 【別添資料2】



令和8年度 町立小学校 学校づくり検討会議（仮称）の開催

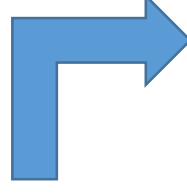
対象者：町内6小学校代表者（保護者、教職員等）

令和12年度の小学校3校への再編完了に向けて意見交換や協議を行い、それぞれの独自性も持ちつつも町立小学校の方向性について確認し、教育環境の充実および格差解消を図る。

## 《事例》

### ◆学校施設

- 開校に向けた施設整備
  - ・有明小学校 ⇒ 有明中学校を改修
  - ・白石地域新設小学校 ⇒ 新築



- 福富小学校の改修（令和7～9年度）

- ・特別教室への空調設置、トイレの洋式化・乾式化、電灯LED化、スロープ設置、外壁改修等

### ◆遠距離通学者の支援

- スクールバス条例・施行規則の制定

令和8年度より有明小学校のスクールバス運行開始



- ・小学校再編が完了する令和12年度より白石地域新設小学校、福富小学校、有明小学校において同じ基準による通学支援を実施

## ◆学び

### ○ひっきやでしゅい!「学びの交流プロジェクト」

児童、教職員がそれぞれの学校内にとどまらず、互いに学びを発信しあったり、共に学びあったりする場を設ける。

- ・一人一台のパソコンを活用したオンライン交流
- ・スクールバスの活用による送迎(学年の全児童が一堂に会し交流も可能)

### 《R8実践計画》

- ・ふるさと学習「しろいし学」⇒ 見える化(カリキュラム化)
- ・ふるさと白石のよさを知ろう!白石ふるさと検定
- ・われら歌垣の郷っ子 ~気持ちや様子を短歌に表そう~
- ・プロの環境と技に学ぶ「体づくり運動」~ドラゴースポーツとの連携~

- 発達段階に応じた学びの展開
- 多様な学びの場の保障(一流講座、小・小連携、小・中連携、ICTの有効活用)
- 指導体制の工夫(教科担任制、ティーム・ティーチング 等)

《白石町立小学校再編計画より抜粋》

### 3 白石町の目指す小学校像と手立て

白石町教育大綱（資料 2）に基づき「目指す小学校像」を示し、その実現のために小学校再編を行い、本町の確かな教育の基盤固めを行っていきます。

#### (1) 基本方針【大綱の基本となる考え方】

「人と大地が うるおい 輝く 豊穡のまち」を目指す白石町の基本理念を受け、また、国際化・情報化・少子高齢化など社会の変化を認識し、地域・学校・家庭が連携しながら、郷土に愛着をもち、郷土の発展に貢献しようとする心身ともに健康でたくましい白石町民を育成する。【大綱より抜粋】

#### (2) 目指す小学校像・児童像

##### ア 目指す小学校像

- (ア) 学ぶ喜びと達成感・充実感を味わえる学校
- (イ) それぞれのよさが認められ、安心して自分の力を発揮できる学校
- (ウ) 地域に愛され信頼され、地域とともに発展する学校

##### イ 目指す児童像

- (ア) 進んで学び、考えを深める児童
- (イ) 認め合い、ともに伸びていこうとする児童
- (ウ) 自ら挑戦し、粘り強く頑張る児童
- (エ) ふるさとを愛し、行動する児童

#### (3) 具現化するための手立て

##### ア コミュニティ・スクールの更なる推進と充実

- (ア) 学校・家庭・地域がそれぞれの役割を確認して一層の連携協力を図り子どもたちの「自立」を図ります。
- (イ) 「地域見守り隊」や「青パトの運用」など「地域子ども達は地域で守る」という意識の更なる醸成と活動を具現化していきます。
- (ウ) 子どもたちの地域行事等への参加でふるさと愛、郷土愛の更なる涵養を図ります。

##### イ 小・中 9年間を見通した発達段階に応じた学びの展開

###### (ア) 小学 1～3 年生

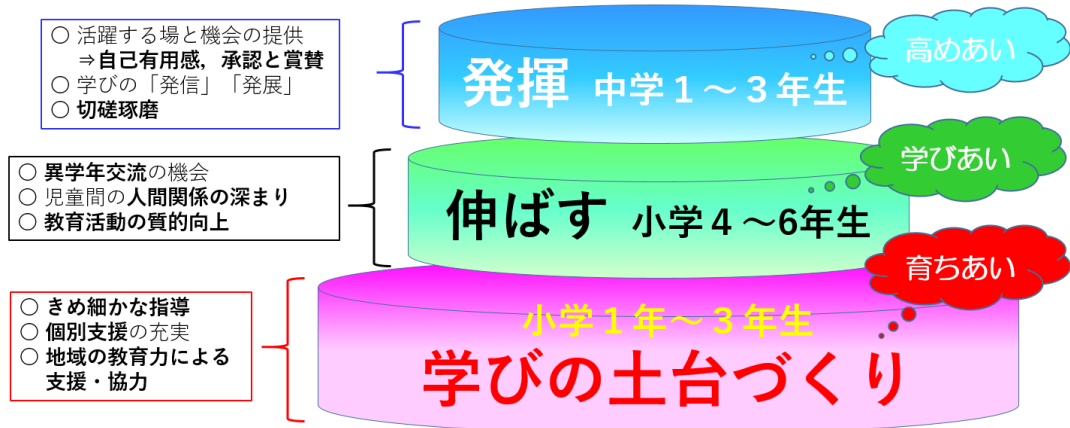
きめ細やかな指導、個別支援の充実を図り、しっかりとした基礎・基本を身につけ、「学びの土台づくり」を進めます。

###### (イ) 小学 4～6 年生

低学年で身につけた基礎・基本を土台に学び合い、学習能力の向上や人間関係の深まりなどしっかりと「伸ばして」いきます。

(ウ) 中学1～3年生

さらに活躍する場と機会を提供し、切磋琢磨しながら自己有用感を高め、自分をしっかりと「発揮」していきます。



ウ 多様な学びの場の保障

(ア) 地域の人材を活用した「ふるさと学」や当代一流の人から直に学ぶ「一流講座（仮称）」を実施するなど、「教育は憧れへの連鎖」を具現化する教育活動を展開します。

(イ) 小・小連携および小・中連携を図り、交流・合同学習等による対話的な学びを展開します。

(ウ) 一人一台のパソコンを、共に学びあうための有効なツールとして活用します。また児童一人一人の学習進度や習熟の程度などに応じた学習支援を充実させ、有効活用を図ります。

エ 授業の質や学習理解の向上を図る指導体制の工夫

(ア) 高学年を中心に算数・理科・体育などでの教科担任制による、より専門的な授業を展開します。

(イ) 教員の組織力を生かした指導（ティーム・ティーチングや少人数指導）による確かな学力の定着を図ります。

オ 安全・安心で魅力ある機能的な施設・設備

(ア) 特別教室も含めた全教室へのエアコン設置や校舎全域にWi-Fi環境を整備します。

(イ) ノーマライゼーションの理念に基づく多目的トイレやバリアフリー設備を推進します。

※ ノーマライゼーションとは、障害を持つ人も、持たない人も、共に生活できる社会にしていこうという考え方のことです。

《白石町立小学校再編計画より抜粋》

#### 4 小学校再編の概要

「目指す小学校像」の実現に向けて、地域性を生かし8小学校を3小学校に再編します。

- 白石、六角、須古、北明小学校の4校を1校に再編する。  
「白石地域新設小学校」
- 有明東、有明西、有明南小学校の3校を1校に再編する。  
「有明地域新設小学校」
- 福富小学校は現状を維持する。

##### (1) 新しい学校づくり準備委員会の設置

開校の3年前を目途に、対象校の教職員及び保護者、地域住民等で構成する「新しい学校づくり準備委員会」を設置します。この委員会では、学校教育目標などの企画・立案、通学路の安全対策、遠距離通学者への通学支援、PTA組織の再編など、新設校への円滑な移行に向けての様々な事項について協議します。

なお、協議内容については、随時白石町の広報紙やホームページ等に掲載し、積極的に情報提供を行います。

##### (2) 学校施設の整備

「目指す小学校像」を踏まえ整備を行います。あわせて、災害発生時の避難所や地域活動の場としての利用も考慮した整備を行います。

##### (3) 通学路の安全対策

小学校再編に伴い、通学路が変更になることから、通学路の危険個所を把握し、国・県等の道路管理者や警察、保護者、学校、地域代表等と協議の上、新設校開校までに安全対策に努めます。

##### (4) 遠距離通学者への支援

小学校再編に伴い、通学距離や通学時間が一定の基準を超える児童を対象に、登下校時の安全確保と負担軽減の観点から、スクールバスの運行や公共交通機関の運賃補助等による通学支援を行います。

法令上の通学距離の基準は、小学校で概ね4km以内となっています。また、通学時間については、概ね1時間以内が一定の目安とされています。

スクールバス等による通学支援は、この通学距離や通学時間を目安に、それぞれの地域の地理地形等の実情を考慮しながら、利用区域や運行ルート、運行回数、運行時間、停留所等の設定も含めて、「新しい学校づくり準備委員

会」で協議し決定します。

また、スクールバスを利用する児童も、自宅から停留所までの距離を徒歩等で通学し、停留所から学校まではスクールバスで登校するような運用を行います。このことにより、地域から登下校時の児童の姿がなくなることはありません。なお、通学支援を受ける児童に自己負担は求めません。

(5) 通学区域の検討

各小学校の通学区域については、それぞれの対象校の現状を引き継ぎますが、地域の声や実情を踏まえ、自由校区等の設定について検討します。

(6) 教育環境の整備

I C Tの活用や外国語教育など、近年の学習内容・方法の変化に対応した、教育環境の整備が求められています。

現在、小・中学校全 11 校を維持するために、毎年度、施設の修繕費等として多額の予算を費やしていますが、学校の再編により児童に充てる教育費の増額につながります。

このため、現在、財政的な理由で取り組むことができていない、児童の将来のための先行投資的な教育にも積極的に取り組みます。

※ I C Tとは、Information and Communication Technology の略で、「情報通信技術」を意味します。教育現場では、電子黒板やタブレット等を活用した教育活動に取り組んでいます。

(7) 特別支援教育

特別支援学級等を利用する児童に十分に配慮し、個々の子どもたちの状況に対応した環境整備に取り組みます。

(8) 閉校する学校の施設及び敷地

学校再編に伴い、閉校する学校（新設校として活用する学校以外）の施設及び敷地の取扱いについては、今後のまちづくりの観点で総合的に検討します。

(9) 学校再編にあたっての児童への配慮事項

ア 児童がもつ事前の不安や戸惑いに適切に対応するため、児童、教職員、保護者間の事前の各種交流事業等を支援するとともに、あらかじめ学校運営の整合を図るよう努めます。

児童の交流事業については、「新しい学校づくり準備委員会」の設置を機に、対象校ごとに交流学習担当者を設け、通常の教育活動に無理が生じないように、また児童の実態を十分に踏まえて計画的に実施します。

イ 学校再編後の混乱や不安を防ぐため、また新設校で円滑な学校生活スタートできるように、再編前の学校から継続して勤務する教職員をなるべく多く配置するなど、児童の心のケアに努めます。

(10) 学校間の交流推進

「有明地域新設小学校」、「福富小学校」は今後の児童数の推移を見ると、適正規模を下回ることが予想されますが、スクールバスを活用した児童の移動や ICT 環境の向上によるオンライン活用等により、学校間の交流学习や行事等の合同開催を積極的に推進します。学校内だけでなく学校間でも切磋琢磨できる環境をつくり、小規模校のメリットを最大限に、デメリットを最小限にした学校づくりを推進します。

(11) 小学校学校づくりの検討

「白石地域新設小学校」、「有明地域新設小学校」、「福富小学校」の3校が、「共に白石町の子どもを育む」という同じ理念のもと、学びの場は異なりますが、教育の指針や学校教育重点目標等は同じ方向性を持ち、小・中9年間の発達段階に応じた学びの展開を実現する学校づくりを目指していきます。

# 「有明小学校」新しい学校づくり準備委員会 総まとめ(第1回～第10回)

## ■1. 開校概要

- ◇ 学校名: 白石町立有明小学校
- ◇ 開校予定: 令和8年(2026年)4月
- ◇ 再編対象: 有明東小学校、有明西小学校、有明南小学校

## ■2. 校名・校訓・校章・校歌

### ◆ 校名「有明小学校」

- ◇ 応募総数: 697件(町内外から応募)
- ◇ 最終候補: 「有明」(310票)、「ありあけ」(55票)

### ◆ 校訓「ひらく」(啓く・開く・拓く)

- ◇ 意味: 「知をひらく」「心をひらく」「未来をひらく」

### ◆ 校章

- ◇ 校章: 有明中学校のデザインを基に、「中」→「小」へ変更

### ◆ 校歌

- ◇ 作曲者: 弓削田健介氏
- ◇ 作詞: 公募による言葉(607語句/248人)をもとに弓削田氏制作
- ◇ 特色: 「有明」「笑顔」「稲佐の山」など地域色が反映



## ■3. 制服・体操服・生活備品

### ◆ 制服

- ◇ 導入: 令和7年度の新1年生から先行導入  
(上級生は切替可能、卒業まで現制服でOK)
- ◇ 価格を重視し選定(各メーカー既存の定番商品の中から比較検討し選定)
- ◇ メーカー: 株式会社トンボ製(襟なしジャケットタイプ、男女兼用対応)
- ◇ スタイル: 半ズボン・スカート・長ズボン・キュロット
- ◇ その他: 白ポロシャツは自由購入(市販のもので可)

### ◆ 体操服

- ◇ メーカー: 明石スクールユニフォームカンパニー製

#### ◆ 生活備品

- ◇ 給食着は「マイエプロン」を採用(衛生・アレルギー考慮)
- ◇ 体育館シューズは上靴とは分離し使用(床保護のため)  
指定はなし(推奨品用意あり)

### ■4. 通学支援(通学路整備・スクールバス)

#### ◆ 通学路の考え方

- ・歩道がある道路を優先
- ・原則、国・県道、幹線道路(2車線道路)は横断歩道が無い所は渡らない。
- ・集団登校を基本とする。
- ・その他交通ルールの順守(右側通行等)
- ◇ 安全な通学に向けて 交通安全指導員、PTA、地域の方等による見守り  
地域住民へ新通学路の周知

#### ◆ 通学支援

- ◇ 通学距離:原則 2.5km 以上  
※直線距離ではなく、実際に通る通学路で測定  
※最短経路ではなく、安全面を考慮した通学路で測定  
※登校班を考慮

#### ◆ スクールバス運行

- ◇ 対象児童: 100 名程度
- ◇ バス台数:6 台(マイクロ 3 台+小型 14 人乗り 3 台)  
\*安全対策:置き去り防止装置、LED 乗降表示灯、ドライブレコーダー、バックカメラ
- ◇ 運行体制  
\* 登校 1 便/下校 2 便(1.2 年生=5 時間授業、3~6 年生=6 時間授業)  
\* バス停は最長で原則自宅から 500m~1km 以内
- ◇ 今後の課題:  
\* 安全見守り体制、保護者説明会の実施

### ■5. PTA・保護者組織の再編

- ◇ 役員選出:現有明地域 3 小学校から 3 名ずつを新 PTA 本部役員候補に選出  
上記9名と教頭先生で再編会議を実施
- ◇ 再編内容:  
\* 会則、組織体制、活動内容、地区代表選出方法の見直し  
\* 活動の負担軽減と持続可能な体制を目指す

## ■6. 閉校式と開校式

- ◇ 閉校式:令和 8 年 3 月 24 日(火) 午後から (午前中、修了式)  
※3校同時開催
- ◇ 開校式:令和 8 年 4 月 9 日(木) 午前

## ■7. 地域連携・コミュニティスクール構想、学校運営方針

### ◆ コミュニティスクール

- ◇ スローガン:「ひっきゃで！子どもたちの笑顔と育ちをまん中に」  
「ひっきゃで育てよう白石のおおどぼう」
- ◇ 目標:家庭や地域から信頼され、地域とともにある学校づくり

### ◆ 教育目標

- ◇ 校訓と連動:「知をひらく」「心をひらく」「未来をひらく」
- ◇ 互いのよさを認め合い、ともに伸びる子どもの育成

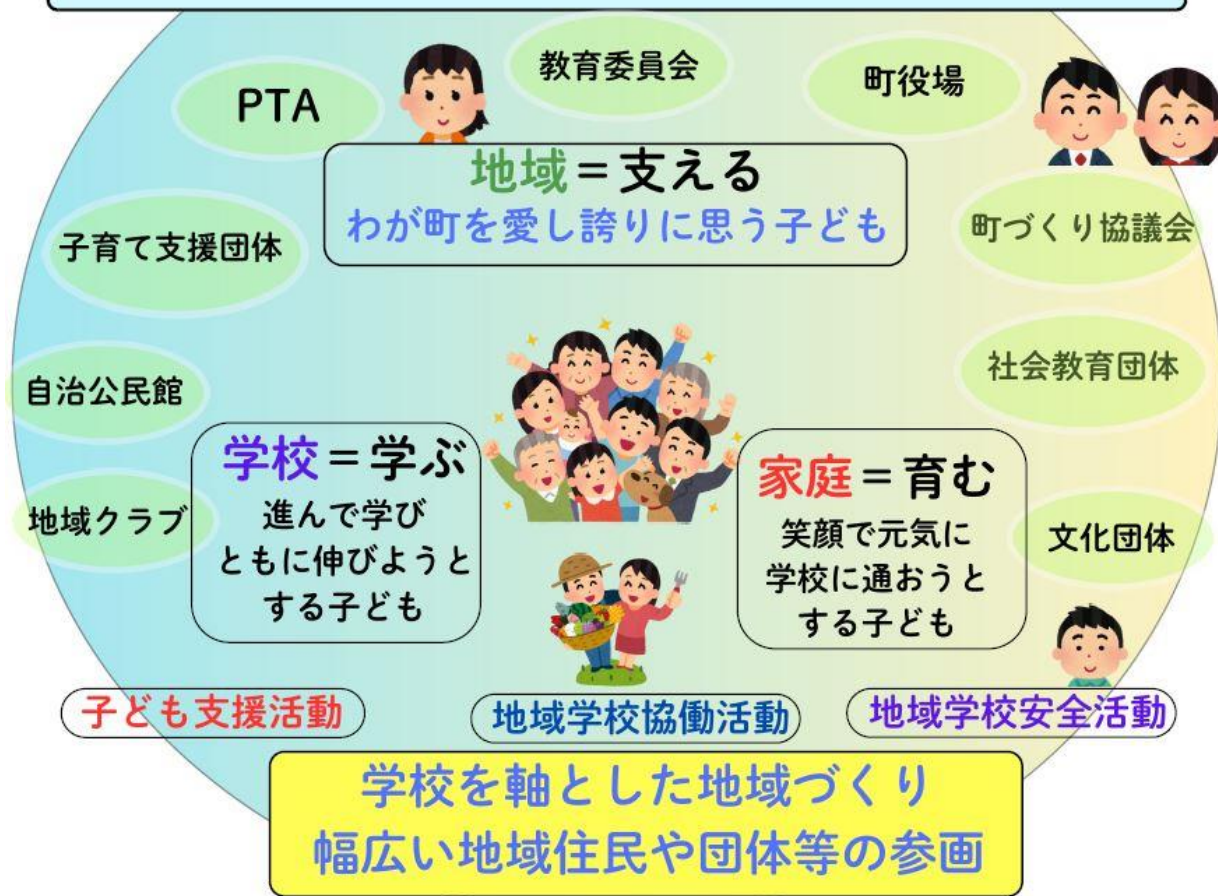
## 有明地域新設小学校新しい学校づくり準備委員会会議内容一覧

	協議内容	結果(決定・確認内容)	備考
第 1 回 (R5.7.11)	第 1 号 部会構成 第 2 号 協議項目 第 3 号 スケジュール 第 4 号 運営方法	<ul style="list-style-type: none"> <li>・部会設置承認</li> <li>・部会ごとの協議項目承認</li> <li>・承認</li> <li>・承認</li> </ul>	
第 2 回 (R5.9.26)	第 5 号 校訓 第 6 号 校名 第 7 号 制服 第 8 号 通学支援	<ul style="list-style-type: none"> <li>・「拓く」に決定</li> <li>・公募することに決定</li> <li>・制服・私服アンケート実施へ</li> <li>・自転車通学はしない、スクールバス支援に決定</li> </ul>	
第 3 回 (R5.11.28)	第 9 号 制服・私服 第 10 号 通学支援 第 11 号 PTA 再編	<ul style="list-style-type: none"> <li>・制服を採用に決定</li> <li>・スクールバス支援 2.5 kmを基準とする</li> <li>・検討部会設置</li> </ul>	
第 4 回 (R6.1.16)	第 12 号 校名 第 13 号 校歌 第 14 号 通学支援 第 15 号 幹線通学路	<ul style="list-style-type: none"> <li>・「有明」「ありあけ」の 2 案を推薦 (R6.3 議会で「有明小学校」に決定)</li> <li>・作詞作曲「弓削田健介さん」に依頼</li> <li>・交通量・地形を考慮し 2.5 kmを基準に支援</li> <li>・警察等関連機関とともに安全点検を行い検討</li> </ul>	
第 5 回 (R6.3.4)	第 16 号 制服 第 17 号 校章	<ul style="list-style-type: none"> <li>・多様性・経済面を考慮したメーカー既存の物を採用の方向へ</li> <li>・「有明中学校」の校章を引き継ぐ</li> </ul>	
第 6 回 (R6.6.18)	第 18 号 制服 第 19 号 校歌 第 20 号 通学支援	<ul style="list-style-type: none"> <li>・R7 年度新入学児童より着用、体操服も同時に決めていく</li> <li>・校歌に入れたい歌詞を一般公募にする</li> <li>・スクールバスの停留所の距離の目安を自宅から 0.5~1 kmにする</li> </ul>	
第 7 回 (R6.8.20)	第 21 号 制服・体操服選定審査結果 第 22 号 校歌に入れたい歌詞募集結果 第 23 号 通学支援 第 24 号 通学路	<ul style="list-style-type: none"> <li>・制服「(株)トンボ」を採用</li> <li>体操服「明石スクールユニフォームカンパニー」を採用</li> <li>・集計結果を「弓削田さん」に渡す</li> <li>・保護者に説明会を行う</li> <li>・幹線通学路を整理し、安全な通学を決定する</li> </ul>	

	協議内容	結果	備考
第 8 回 (R6.11.12)	第 25 号 通学路 第 26 号 スクールバス 第 27 号 制服・体操服 第 28 号 学校指定用品	<ul style="list-style-type: none"> <li>・通学路の原案決定</li> <li>・支援エリアの確定</li> <li>・保護者の要望等への回答の共通理解</li> <li>・通学用帽子、赤白帽子、シューズ、給食着＝自由(各自で購入)ランドセル、靴下、水泳帽子などの検討継続</li> </ul>	
第 9 回 (R7.6.3)	第 29 号 児童の統一感を出すための 物品購入 第 30 号 保護者会での意見感想の回答 第 31 号 通学路 第 32 号 スクールバス	<ul style="list-style-type: none"> <li>・開校年度のみとしてポロシャツを購入に決定</li> <li>・通学時赤白帽子の使用可能、体育館シューズは任意購入で派手にならないものに決定</li> <li>・幹線道路の最終案の確認、登校班の編制・立哨指導を推進。</li> <li>・各校区安全性や登校班編成との兼ね合いを考慮し効率的な運行をしていくように確認</li> </ul>	
第 10 回 (R7.10.9)			

家庭や地域から信頼され 地域とともにある学校づくり

## コミュニティ・スクール



令和 8 年度

白石町立有明小学校学校運営方針

校訓

# ひらく

知を啓く

心を開く

未来を拓く

《学校教育目標》

互いのよさを認め合い、ともに伸びる子どもの育成

【望ましい人間関係づくり】

《目指す学校像》～子どもも教師も～

- ・元氣なあいさつと笑顔があふれる学校
- ・一人一人のやる気と可能性を引き出す学校
- ・互いのよさを認め、みんなで高め合う学校
- ・保護者・地域と共に歩み、信頼される学校

《求める教師像》

- ・教育への情熱と豊かな人間性をもつ教師
- ・自ら学び続け、力量を高める教師
- ・子どもに寄り添い、よさを伸ばす教師
- ・協働し、学校力を高めようとする教師



	<u>知を啓く</u>	<u>心を開く</u>	<u>未来を拓く</u>
	主体的に学び続ける	思いやりを持ち、他人とつながる	なりたい自分を見つけ、挑戦する
めざす児童像	話をしっかり聞く めあてをもって、 取り組む 自分の考えをもち、 伝える 進んで本を読む	気持ちのよいあいさつや返事をする 自分や友達のよさを認め、仲よく活動する 助け合い、協力する	健康・安全に気をつけ、命を大切に する 失敗や困難にくじけず、繰り返し挑戦 する 最後まで根気強く取り組む ふるさとを大切に思う
具体的取組	<p><b>きっとできる</b></p> <p>学ぶ楽しさと確かな学力を育む学習指導</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>児童の主体的な学び合いを生み出す学習スタイルの構築</li> <li>効果的なICT活用</li> <li>読書活動の充実</li> <li>特別支援教育の充実と体制づくり</li> </ul>	<p><b>ほっと 安心・あったか</b></p> <p>自己肯定感と自己有用感を育てる学級(学年)経営・生活指導</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>支持的風土のある学級づくり</li> <li>自尊感情を高める場と環境づくり</li> <li>学校行事、児童会活動における主体的な活動の重点化</li> <li>心に響く道徳教育、人権教育の推進</li> </ul>	<p><b>もっと 元気に・挑戦</b></p> <p>たくましい体づくりと乗り越えようとする強い心づくり</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>楽しさが味わえる運動や外遊びの工夫</li> <li>家庭と連携した生活リズムの定着と健康づくりの習慣化</li> </ul> <p>地域と連携した愛郷心の醸成</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>ふるさと有明のよさを体感する「ふるさと学」の構築</li> </ul>



## 児童の活躍ステージ

<p>&lt;4~6月&gt; 基本を身につける</p> <p>ヒト・モノ・コトとの出会いを喜び、約束や決まりを身につけ、安心して生活する。</p> <p>【根をはる】</p>	<p>&lt;7~9月&gt; 自分からチャレンジする</p> <p>自分で決めて行動し、互いのチャレンジを認め合い、自らを高める。</p> <p>【枝葉を広げる】</p>	<p>&lt;10~12月&gt; 友達とチャレンジする</p> <p>友達と積極的にかかわり、協働する中で成長を実感し合い、高め合う。</p> <p>【花を咲かせる】</p>	<p>&lt;1~3月&gt; ありがとうを伝える</p> <p>成長を実感し、ヒト・モノ・コトへの感謝を伝えることで次への希望をもつ。</p> <p>【実をつける】</p>
--	--	--	---

### めざす家庭像

- 生活リズムを確立し、健康づくりができる家庭
- マナーを教え、子どもに役割をもたせる家庭
- 地域との繋がりを大切に、社会性を培う家庭

### 期待する地域像

- 子どもの成長を願い、応援する地域
- 子どもと積極的にふれあい、共に活動する地域
- 子どもの安心・安全を見守る地域

下支えとなるコミュニティ・スクール「『ひっきゃで』子どものために学校のために」

